

山形県工業技術センター主催

投資対効果を
考える！

ロボット導入研修

(個別研修)

「ロボットの投資対効果がわからない」

「ロボットが人の代わりになるのかわからない」

県内企業から寄せられた疑問に答える研修を開催します。

受講者が所属する企業の実際の状況に当てはめて、

ロボットがどう使われるかを想像しながら、予算規模と効果を見積もります。

中小企業向けに洗練した“進め方のノウハウ※”に沿って、実習を中心とした研修を実施します。 ※ノウハウの協力：県立産業技術短大 生産工学研究室

研修の内容

ロボットの予備知識のない方を対象に、自社の場合の投資対効果を見積もります。

1～3日目
ロボットと自動化を知る



人との
違いは？

4～6日目
戦略的な自動化を考える



現場を見て
具体的に！

ロボット動画で
社長も納得

7～8日目
ロボットの使い方を考える



9日目
投資対効果を考える



稼働は
いつから？

10日目
運用開始までの過程を知る



設備業者を選んで
実際に見積書を
もらってみよう！

ロボット導入シミュレーション研修の日程(例)

※スケジュールは受講者と調整の上、決定します。

	時間	内容	会場
1日目	13:30-17:00	・はじめに ・ロボット生産システムとは ・要求仕様とは	工業技術センター
2日目	13:30-17:00	・産業用ロボットの特徴 ・自動化設備を構成する物品	工業技術センター
3日目	13:30-17:00	・ロボット導入事例を読み解く	工業技術センター
4日目	13:30-17:00	・生産のあるべき姿を考える ・工程分析の進め方	工業技術センター
5日目	(個別調整)	・管理、製造、働き方に関する現地調査	所属する企業
6日目	10:00-17:00	・調査結果の分析 ・戦略的な自動化を考える	工業技術センター
7日目	10:00-17:00	・机上での構想設計	工業技術センター
8日目	10:00-17:00	・生産シミュレータを使った動画作成	工業技術センター
9日目	10:00-17:00	・投資対効果の計算 ・提案依頼書の作成	工業技術センター
10日目	13:30-17:00	・設備の運用開始までにすること ・まとめ	工業技術センター

募集内容

- 対象者 山形県内に事業所を有する企業の従業員。
表計算ソフトを使用でき、入社3年を経過している方が望ましいです。
- 受講料 21,000円(テキスト代込)
- 開催日 受講者の業務の状況に応じて、講師と調整しながら決定します。
約1.5ヵ月の期間を定め、その中から10日を選んで実施します。
- 募集期間 随時募集。定員に達した場合、募集を打ち切る場合があります。
- 講師 山形県工業技術センター 電子情報システム部ロボット技術科職員
- 申込方法 電話にてご連絡ください。
受講者が所属する企業の生産戦略に沿った内容とするため、受講者が所属する企業を訪問し、役員の方と講師が打合せをもった後、専用の受講申し込み書をお渡しします。
- お願い 1日目から4日目までの研修は、他社の受講者と同時に受講することをお願いする場合があります。

お問い合わせ・お申込み先

山形県工業技術センター 電子情報システム部ロボット技術科 担当:阿部

電話 023-644-3222 電子メール yrit@yrit.pref.yamagata.jp